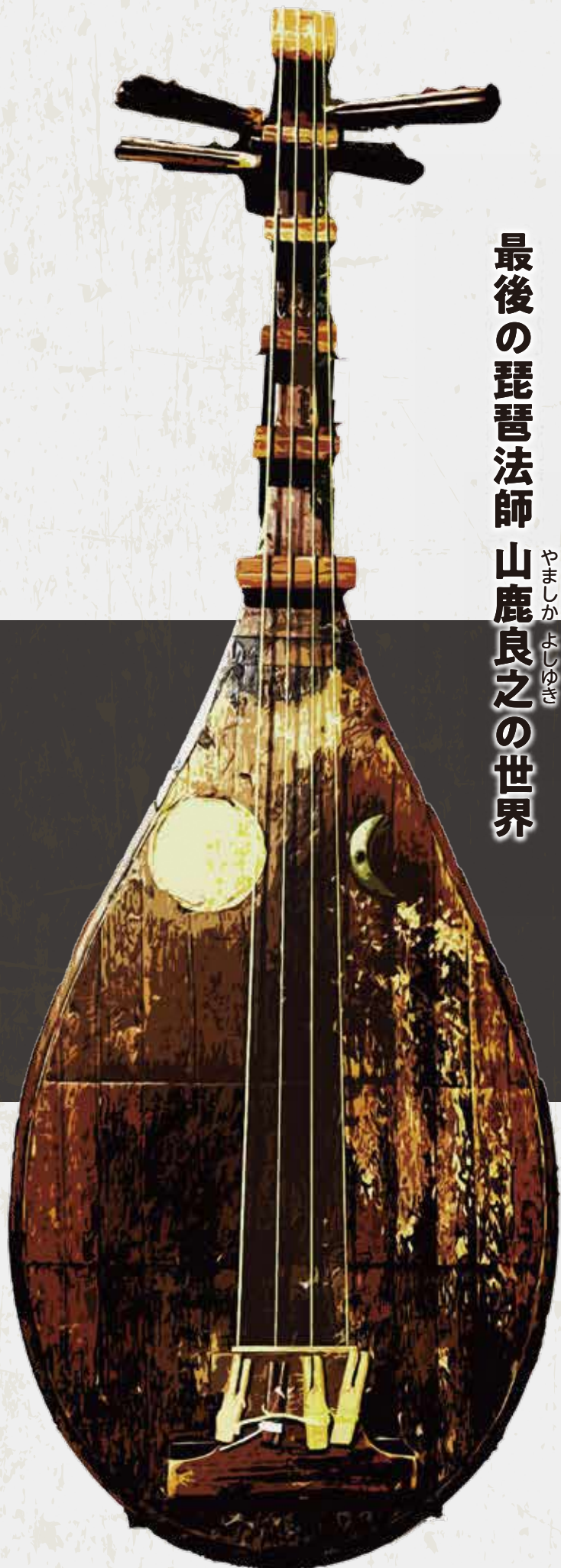
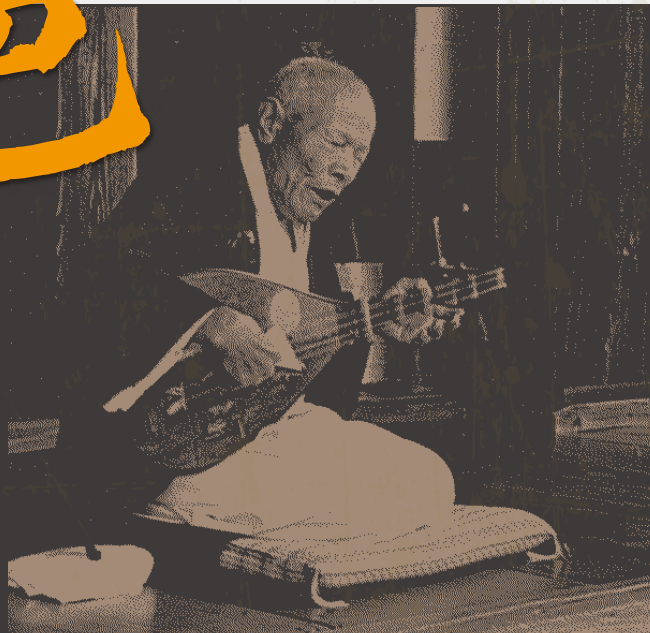


国無形文化財選択50周年

肥後琵琶

最後の琵琶法師 山鹿良之の世界

やましか よしゆき



山鹿良之が晩年に使用した肥後琵琶

2023

2024

10/22(日)▷2/25(日)

山鹿市立博物館 2階企画展示室

〒861-0541 熊本県山鹿市鍋田2085番地 TEL.0968-43-1145

開館／9時～17時

休館／月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、
年末年始(12/28～1/3)

入館料／一般・大学生270円(210円)、高校生以下70円(50円)
金額は一人、()は15人以上の団体／幼児及び山鹿市内の
小学生及び中学生は無料

主催／山鹿市教育委員会

協力／熊本県教育委員会、南関町、南関町教育委員会、
岩下 小太郎(肥後琵琶乃会)、木村 理郎(山鹿文化協会顧問)

最後の琵琶法師 山鹿良之の世界

やましきよしゆき

肥後琵琶

国無形文化財選択50周年



琵琶は中央アジアから伝来した楽器で、本邦で発展を遂げた。古く肥後地方には盲僧が多く、かまど払いや新築祝いなどに琵琶を弾きながら仏教の経文を唱えており、独自の肥後琵琶が生み出された。肥後琵琶は昭和48年(1973)に国の「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」に選択され、令和5年で50年となる。この節目の年に、かつて各地で活躍し名人として知られた演奏者の山鹿良之(やましき-よしゆき、明治34年-平成8年/1901-1996)の資料を中心に紹介して、肥後琵琶についての関心を高める機会とする。あわせて後継者による最近の演奏活動についても紹介する。



演奏する山鹿良之(撮影:故 木村義夫氏)



岩下 小太郎氏

■関連行事

○演奏会(山鹿市生涯学習講座と合同開催)
奏者/岩下 小太郎氏
(肥後琵琶奏者、南関町地域おこし協力隊)

日時:令和5年12月15日(金) 10時~
会場:山鹿市民交流センター 中会議室
人数:30名

○講演会

演題:肥後琵琶の発掘と顕彰に貢献した山鹿の人たち
—木村祐章と原口長之を中心に—
講師/木村 理郎氏(山鹿文化協会顧問)
日時/令和6年1月21日(日) 午後1時30分~
会場/山鹿市立博物館 研修室
人数/30名

○いずれも参加無料、博物館まで電話で申し込み(10月1日から受付開始、先着順)



山鹿が使用した掛け物と木魚



山鹿市立博物館

〒861-0541 熊本県山鹿市鍋田2085番地

TEL.0968-43-1145

FAX.0968-43-1143